

令和4年度も、新型コロナウイルスの影響で、総合レクは「輝け！希望の大作品展2023」のみ実施させて頂き、書初め・塗り絵・創作絵・刺繍などが出展されました。

以下が受賞作品です。

金賞・銀賞・銅賞は、展覧期間に投票を行い、上位から選出していきます。他には、院長賞・特別賞2点(事務長・看護部長が選出)があります。

(総合レク委員長のつぶやき)

“年々作品出展数が減ってるなー

令和5年度は、コロナ禍前と同じような病院レクができますように！と祈るばかりです”



書道部門・金賞 「平和の鐘が鳴る」
世界の平和が訪れる日を願っています。
昨年も金賞を受賞された方ですね！
当日は表彰式に参加できなかったのですが、後日病棟にて個別で表彰式を行いました。



絵画部門・金賞「初日の出と鳳凰」

病棟有志で工夫をし、力を合わせて完成させた作品です！



書道部門・銀賞「迎春」

10年に1度の大寒波襲来！冬になると思います「春よ来い」と！



絵画部門・銀賞（刺繍）
細かく、しかも丁寧に仕上げておられます！



書道部門・銅賞「恭則遠於患」

「恭しからば則ち患い於遠ざけ」

孔子の言葉だそうで、「礼儀正しくしていれば、面倒なことから遠ざかる」といった意味のようです。勉強になりました！



絵画部門・銅賞

細かく、鮮やかな色使いですね！



院長賞（書道）「退院」当日は表彰式に参加できなかったのですが、後日病棟にて個別で表彰式を行いました。



特別賞（事務長選出作品）
丁寧に塗られていますね！



特別賞（看護部長選出作品）

「和を以て貴しとなす」聖徳太子が制定した十七条憲法の第一条にあります。現代語訳すると「何事をやるにも、みんなが仲良くやり、いさかいを起こさないのが良いということ」という意味だそうです。と、勝手に講釈してみました。



表彰式の一コマ

(総合レク委員長の嘆き) 年々薄くなってきているんだが、
この角度だとちよっとごまかせてるかも？って、気のせい？



↓ こっちが2年前
明らかに薄くなってるのが分かりますね！

